

○岡山聾学校幼稚部 保育設計・評価シート 保育名()

1. 保育のねらい

--

保育設計・評価シートは、以下の3点を目的に作成している。

- ①自分の考えをまとめること
- ②幼児の記録を残すこと
- ③担任間で共有すること

外部に公開するものではないので、メモ程度の簡潔な記述でよく、文章表記を整える必要はない。



2. 保育のねらいに関わる幼児個々の実態とねらい、育てたい他者と主体的に関わる姿

<ねらいは3つの柱(知識及び技能の基礎、思考力、判断力、表現力等の基礎、学びに向かう力、人間性等)を意識して簡潔に>

	幼児名	教材や活動に関わる幼児個々の実態とねらい	育てたい他者と主体的に関わる姿 (見聞きして分かる力、伝える力、 環境(人・物など)との関わる力)
1	A	(実態←園生活、家庭生活、療育施設での生活などを基に) . (保育のねらい) .	.
2	B	(実態←園生活、家庭生活、療育施設での生活などを基に) . (保育のねらい) .	.

3. 具体的な保育内容(保育計画を含む)と環境構成 <ポイントを絞って簡潔に>

具体的な保育内容(保育計画を含む)	環境構成等の工夫(自立活動の視点を含む)	
	全体	
	A	
	B	

4. 幼児の学びの様子/保育の日々の評価・改善

(記録は、入力した Google スライドや検討時のホワイトボードの写真記録等で代用)

5. 保育の評価

		ねらいに関わる表れと他者と主体的に関わった姿 (ねらいに関わる表れ)	環境構成の効果的だった点(○)、次に向けた改善点(●)
1	A	(ねらいに関わる表れ) . (他者と主体的に関わった姿) .	○ ●
2	B	(ねらいに関わる表れ) . (他者と主体的に関わった姿) .	○ ●